

8

骨粗しょう症検診

1 概 要

1] 検査方法

定量的超音波測定法（QUS）により踵骨を測定した。

2] 対 象

中学校の生徒

3] 判定基準

	異常認めず	要指導	要精検
同一年齢平均骨量	90%以上	80%～89%	80%未満

2 実施状況

表1 判定別実施状況

		受診者数	異常認めず (%)	要指導 (%)	要精検 (%)
1年生	男	46	40 (87.0)	6 (13.0)	0 (0.0)
	女	36	36 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
計		82	76 (92.7)	6 (7.3)	0 (0.0)